

## 研究課題：膿瘍を形成した化膿性筋炎の検討

### 1. 研究の目的

化膿性筋炎は正確な診断までに時間がかかることが少なくありません。またその場合、敗血症などの合併症、運動機能障害などの後遺症を来すことが有ります。膿瘍形成を伴った場合には内科的治療だけでなく外科的治療が検討されます。

本研究は膿瘍形成した化膿性筋炎の症例を後方視的に検討し、診断、治療方針について検討することを目的としています。

### 2. 研究の方法

診療録を用いた後方視的観察研究です。観察項目は、身体所見、血液検査、画像検査を用います。

### 3. 研究期間 2021年1月～2021年12月

対象は2015年1月～2020年12月までに当院受診し、膿瘍を合併した化膿性筋炎と診断された方。観察期間は当院での治療期間。

### 4. 研究に用いる資料・情報の種類

診療録、血液検査、画像を用います。

### 5. 外部への資料・情報の提供、研究成果の公表

学会報告を行います。

### 6. 研究組織

埼玉県立小児医療センター・感染免疫アレルギー科

### 7. お問い合わせ先・研究への参加を希望しない場合の連絡先

研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、資料・情報が当該研究に用いられることについて患者様もしくは患者様の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、2021年3月31日まで下記の連絡先へお申出ください。その場合でも患者様に不利益が生じることはありません。

埼玉県立小児医療センター  
医事担当（代表 048-601-2200）